



村の男  
シユウ



俺はこの村を出たことがない。

少し前に森で出会った  
旅人から

村の外の話を  
聞いたことがある。

それで知ったんだ  
この村が異常だったこと……。



そんなのは絶対おかしい……。  
以前親父おやじに話したことがある



村の長おさが決めた者同士でしか  
夫婦になれない……

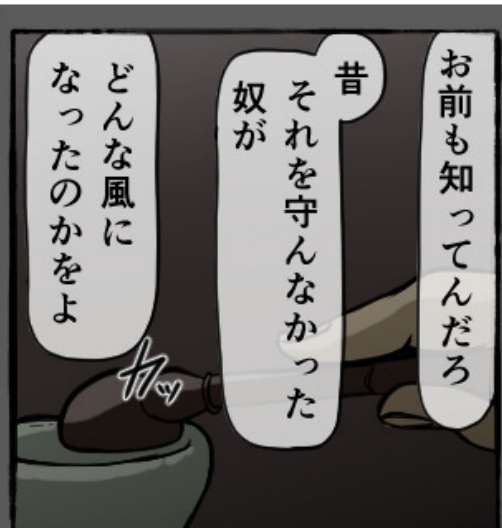


村には掟おきてがある。



駆け落ちしようとした男と女がいた。

2年前掟を守らずに



どんな風になつたのかをよ

昔  
それを守んなかった奴が

お前も知ってんだろ



村人中では平和なんだよ

バカヤロウ  
おきて  
掟を守ってりや



男女関係に目を光らせた

大人達は今まで以上に



おき  
長は

森のタタリだと言つた。  
それ以来



翌日、森で2人が  
死体で見つかった



よお

俺も今来たところだ

だからこの村では、こうして隠れながらでないともっともに女と会うことも難しい



恋人  
シホ

おっす

ひょこっ

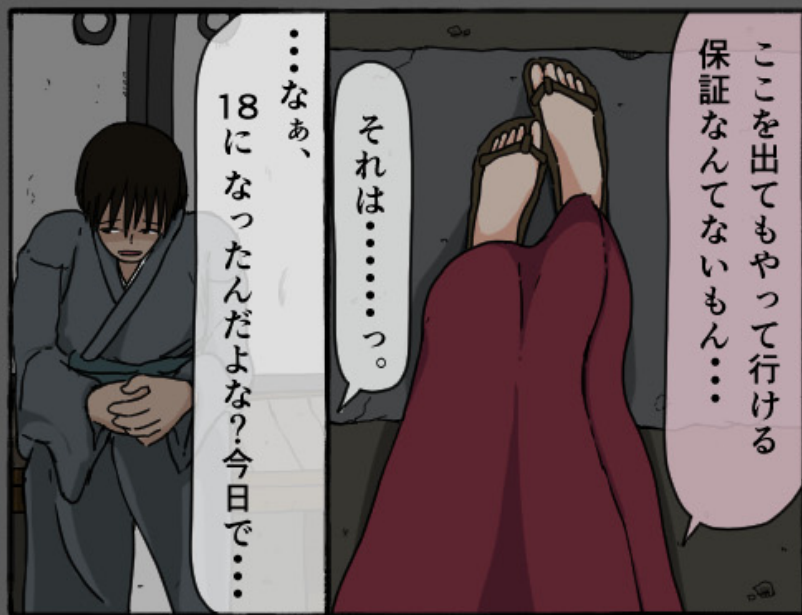
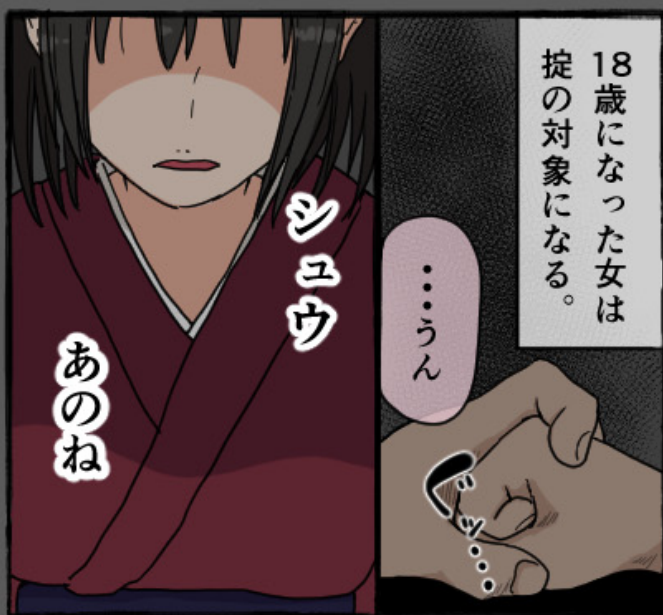
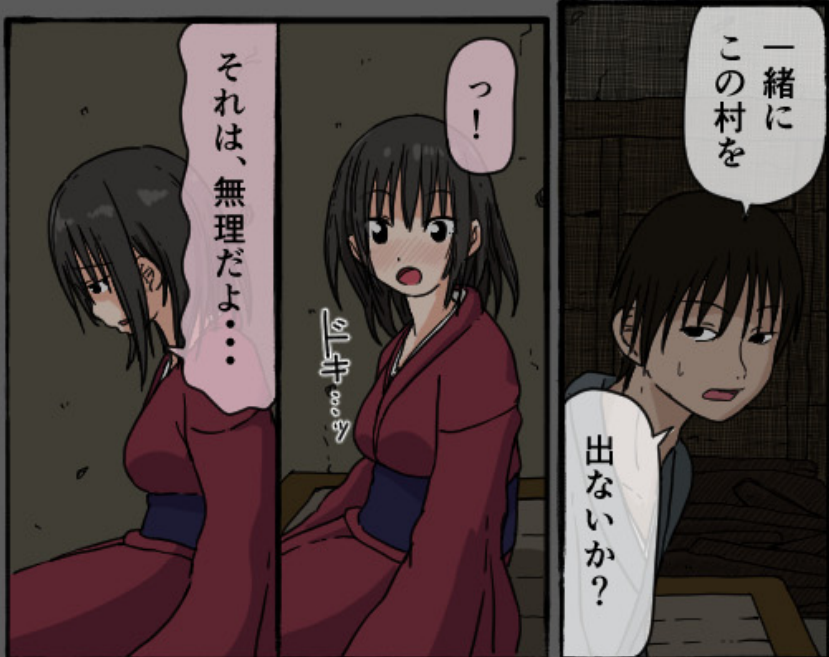
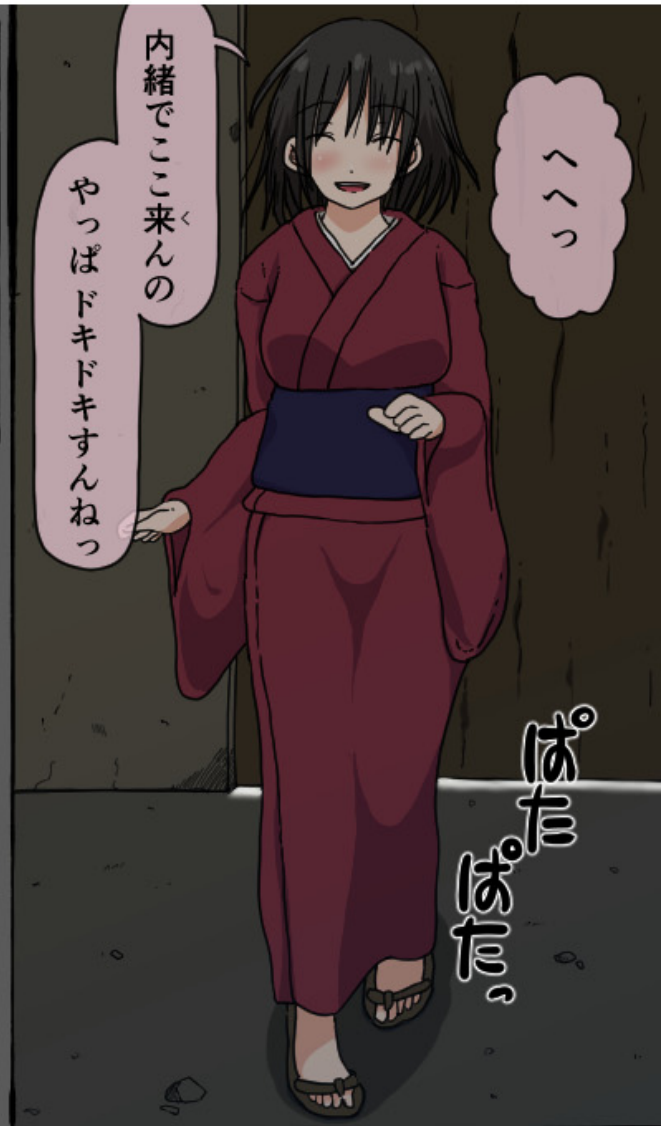
待った?



何がタタリだ……ッ

みんな狂って

ガラッ





おま  
長に言われたの。  
明日から  
「籠もり屋」に  
行けって。





俺もずっと好きで  
いるから……ッ

俺はシホを抱いた。

明日、シホが  
他の男に抱かれても

心だけは繋がっている。

そう思ってた。



シユウのことずっと  
好きでいていい……？

……ッ

ああ……ッ



何かあったのか？



いや、何でもありません……

流石に言えないな……

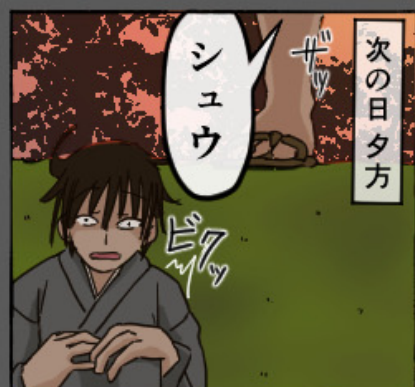


どうした？

村の男  
ヒヤマ

ガキの頃から俺とシホは  
この人に世話になった。

ずいぶん落ち込んでんな



次の日夕方

シユウ



あ……

ヒヤマさん……



じゃあな



辛気臭え顔すんなっ



あ、ありがとうございます  
ございます……



……これ、ウチで取れた  
野菜だ。

親父さんによろしくな

夜

長おきが選んだ奴以外、  
行っちゃダメって  
分かってる……  
けど……

気になる……ッ

ザッ

確か はッ  
ザッ

この奥……ッ!!

初めて見た……ッ

こんなにでかいのか……

……あそこから声が……

シホと……

シホ、もっと  
こっち来い

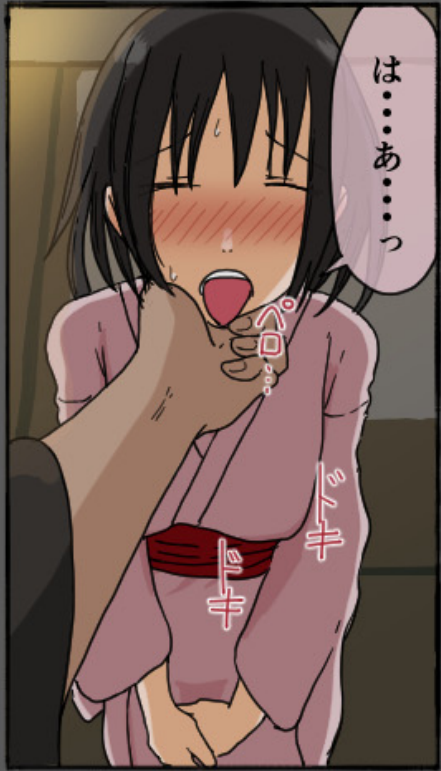
……ッ!? ヒヤマ……さん!?

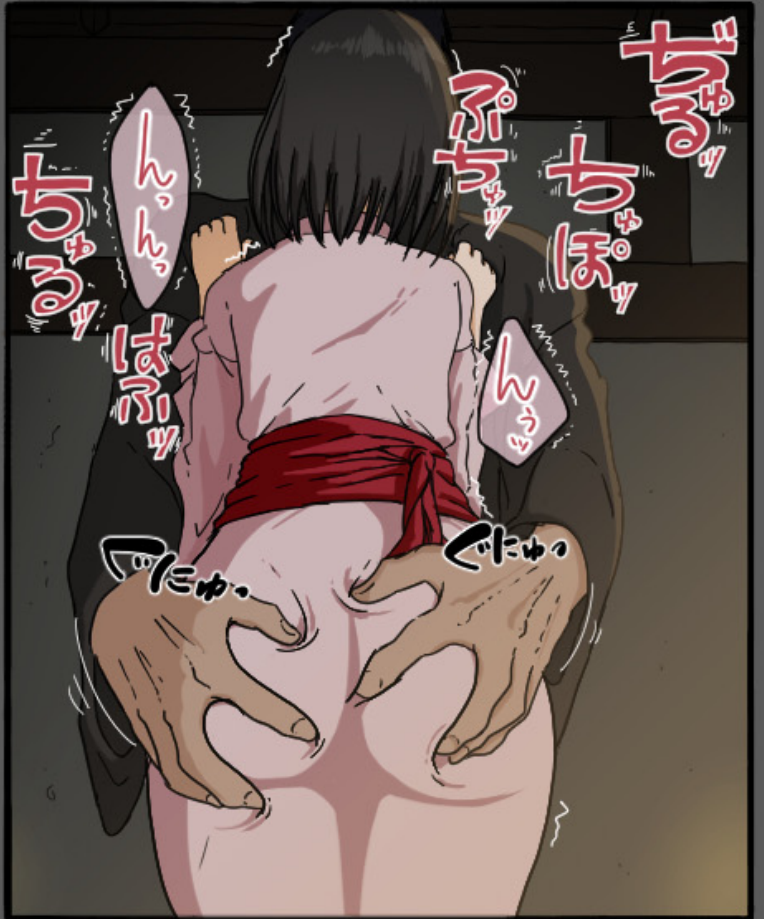
長おきが決めたことだ。  
いいな?

うん……分かった……

ドクッ

ドクッ  
そん……な……ッ





シホのケツはやつこくて  
おもしろ  
面白えな

あッ  
んん…  
ヒヤ、マさん…ッ  
くすぐッたい…  
んうッ

ひくん

にゅ

にゅ

んん…

はぶッ

んん…

ちゅッ

ちゅッ

ちゅッ